

報道機関各位

令和7年8月14日

北九州市政策局

A I 活用推進都市第3弾！

市長・幹部職員が参加！有識者による「A I 勉強会」を開催

～生成A I をトップダウンで全庁展開へ～

このたび、生成A I の更なる活用と理解の浸透を目的として、市長および幹部職員が一堂に参加する「A I 勉強会」を下記のとおり開催いたします。

政府の有識者委員会で多数の実績を持つ岡田陽介氏による講演に加え、最先端のA I が利用できる「ChatGPT Enterprise」を実際に操作する実践的なハンズオン研修を実施し、トップマネジメント層の率先活用を図ることで、トップダウンで生成A I 活用を全庁に広げる起点とします。

記

1 開催概要

日 時：令和7年8月22日（金）15：45～17：00

場 所：北九州市役所 本庁舎3階 大集会室

対象者：市長、副市長、局長級職員等

※取材をご希望される場合は、運営準備の都合上、事前にご一報いただけると幸いです

2 プログラム ※講師略歴は別添参照

【第1部】有識者によるA I 勉強会（15：45～16：15）

講師：岡田 陽介 氏（日本ディープラーニング協会 理事、株式会社 ABEJA 代表取締役 CEO）

内容：生成A I の基礎知識と最新動向、行政への実装とそのインパクト など

※市長出席予定（冒頭に挨拶あり）

【第2部】ChatGPT Enterprise ハンズオン研修（16：15～17：00）

講師：横山 和史 氏（北九州市政策局DX・A I 戦略室 DX推進コーディネーター）

内容：ChatGPT Enterprise の実践的な活用方法と事例の紹介

3 背景と位置づけ

北九州市は本年7月、「A I 活用推進都市」を宣言し、「A I 活用ナンバーワン都市・北九州市」の実現を目指しています。その一環として、生成A I 分野の世界的リーダーであるOpenAI, Inc.（CEO Sam Altman）と連携を開始し、同社の最先端の生成A I の積極的な活用による、政策立案の高度化・迅速化等の庁内展開を進めています。今回の勉強会は、市長を始めとした幹部職員が最新の知見に触れ、生成A I の実践的な活用を体験・理解することで、全庁的な活用を後押しする“組織的な起点”となるものです

今後も、全庁的な人材育成と業務への徹底活用を進め、生成A I を市役所の共通インフラとして定着させていく方針です。

【お問い合わせ先】

政策局DX・A I 戦略室

担当課長：徳光 担当係長：高塚

Tel 093-582-3007

講師略歴

第1部 有識者によるAI勉強会:岡田 陽介氏

一般社団法人日本ディープラーニング協会理事
一般社団法人AIロボット協会 理事
株式会社ABEJA代表取締役CEO
政府の有識者委員会の委員を歴任
那須塩原市DXフェロー



1988年生まれ。愛知県名古屋市出身。
10歳からプログラミングをスタート。高校からコンピュータグラフィックス(CG)を専攻し、文部科学大臣賞を受賞。CG関連の国際会議発表多数。
その後、ITベンチャー企業を経て、2012年9月、株式会社ABEJAを起業。
2017年、一般社団法人日本ディープラーニング協会(JDLA)理事。AI・データ契約ガイドライン検討会、カメラ画像利活用SWG、IoT新時代の未来づくり検討委員会産業・地域づくりWG、AI 社会実装推進委員会、AI時代の知的財産検討会など経済産業省・総務省・IPA、内閣府主導の政府有識者委員会にて委員を歴任。
2021年より那須塩原市DXフェロー。
2025年、一般社団法人AIロボット協会(AIRoA)理事。
著書に「AIをビジネスに実装する方法」(日本実業出版社)など、共著に「THE深層学習教科書 ディープラーニング G検定(ジェネラリスト)公式テキスト」(翔泳社)など。「AI白書2022」(KADOKAWA)編集委員。

第2部 ChatGPT Enterpriseハンズオン勉強会:横山 和史氏

北九州市政策局DX・AI戦略室 DX推進コーディネーター

2024年7月より、地域活性化起業人(株式会社ウルトラ／東京都)として北九州市に赴任。庁内での生成AI活用を推進するため、ツール導入支援や研修などを実施。個人でも生成AIEバンジェリストとして活動中。